

常磐毎日

発行所 平市田町75番地
電話 1210番

市制20周年

競輪五周年を記念 四月に復興祭計画

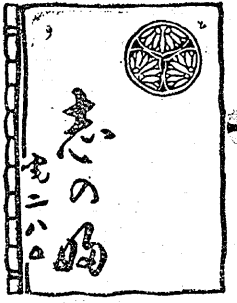
平市は昭和十二年四月に市制を施行して二十周年を記念して市内商店街の協力を受け、四月十日(十五日予定)の三日間にわたって大復興まつりを繰り広げることになった。また市では復興に寄与した前市長鈴木三郎氏の石像の建立も計画している。

復興の礎石

平は昭和十二年四月に市制を施行して二十周年を記念して市内商店街の協力を受け、四月十日(十五日予定)の三日間にわたって大復興まつりを繰り広げることになった。また市では復興に寄与した前市長鈴木三郎氏の石像の建立も計画している。



復興進む平市の中心街 (中央は三十米大通り)



志のゆ
をこめ

常磐市の道 路拡張案

常磐市では湯本駅前拡張問題の早期解決を図る為、この道路拡張案を審議委員会を組織し、去年四月以来の設計に対し一部変更を命じ、現在設計を進めている。このため市道は左右の路肩を拡張し、幅員を六十メートルに拡大する。また、湯本駅前には、幅員六十メートルの道路を拡張し、湯本駅前交差点を改良する。また、湯本駅前には、幅員六十メートルの道路を拡張し、湯本駅前交差点を改良する。

前途暗い高校生 職安各所に採用を懇請

職安と輸出の伸張による経済界の好況を迎えたといえ、来春高校を卒業する就職希望者の見通しは余り明るくないようだ。このため平職安では十一日午後一時から同所に商工会議所、銀行、建設協会、石炭協会など始め大会社、中小企業の代表者を招いて開いた学卒就職打ち合わせの席上、高校、大学生の採用を懇請した。

成人に一通り 平で満ご数え年一諸に

平市成人式は十五日市公会堂で行われ、この式には十一年生れと十年生れの組とともに成人として祝福されるという全国でもめずらしい成人になる。

お菓子の好き なパリむすめ

お菓子の好き なパリむすめ
と歌にもある通りティーンエイジャは、お菓子が大好き。藤越のお菓子は、おいしいので女学校の贈答会のテーマには、藤越の包装紙で一杯です。

- 甘納豆(うしろ) 百粒四十五円
- キャラメル(うしろ) 九粒一八円
- 玉子松葉(うしろ) 一三〇粒一八〇円
- あじはのさびかん詰 六〇粒一六〇円

食品部店員募集

百聞は一見にしかず
男女既製服
オーバー 毛布
鈴屋
大町通D
電話1788

張頌山澤時

カバンと
袋ものの
専門店
福山カバン店
平指定商加盟店
平市三丁目 電話三二七番

煮割
貞大
平市田町 電話413・1993

靴の御相談なら
流行
紳士靴・婦人靴
スガタ靴支店
銀座店 平市田町 電話二〇〇四
三丁目店 平市三丁目 電話三〇五九

アメリカADC型
最新式検眼機
眼鏡の店
玉屋眼鏡店
平市三丁目 TEL910

★花嫁のため息★

若尾の新鮮な魅力篇

郊外のとある淋しい住宅街では、太の結婚式が行われている。新婚初夜、敬太と芳子の二人の唇が合はされる。その時「船山君」と玄園の戸が叩かれた。バツト飛びはなれる敬太と芳子、おそろおそろ戸を明けると、敬太の悪友大山である。はやくも高ひびきの大山を顔でにらみながら、二人はまんじりともせず新婚初夜を過ごしたのである。

翌日、出動した敬太は新婚の感想如何と噂に冷やかされるが、芳子の方が気がかりでそれどころでない。仕事もさぞ敬太が飛ぶように家に帰ってくる

男の魂

世界の聚楽館

一九三九年の秋、第二次世界大戦

が近づくと、前夜とう州第一の港シドニーにカールエリッヒを船長とする老朽のドイツ貨物船エルゲンシュトラツを号が泊りしていた。船は欠乏している燃料と食糧の補給に寄港したのであるが、反動感情の高まっていたこの州人は少しも協力してくれない。それは力に頼るエルゲンシュトラツを号は軍から強奪されるのは必死で、しつような対戦国からの追せきをのがれるため、船に紛れて急遽本國に向け出航した。

この老朽船には南ドイツ人で、わが故郷を思慕する見守りの太助は残り、十枚を土間に叩きつけ、一枚別る毎に一人殺す、そんな物語本血は十枚割って人助けをしやる。片肌脱いで大らかなエルザ・ケラー……ナゾにこの嫌気がさした太助は、いさぎよ

よく仲間を誘った。太助………船山 浩吉 彦左衛門………伴 淳三郎 家 光………北上彌太郎

大久保彦左衛門が乗った船は、船長と船員を殺す。船は、船長と船員を殺す。船は、船長と船員を殺す。

大久保彦左衛門が乗った船は、船長と船員を殺す。船は、船長と船員を殺す。船は、船長と船員を殺す。

人気絶頂の浩吉と伴淳、北上、鶴田六郎、コロンビヤ、ローズと多彩な顔ぶれで描く

大久保彦左衛門が乗った船は、船長と船員を殺す。船は、船長と船員を殺す。船は、船長と船員を殺す。

大久保彦左衛門が乗った船は、船長と船員を殺す。船は、船長と船員を殺す。船は、船長と船員を殺す。

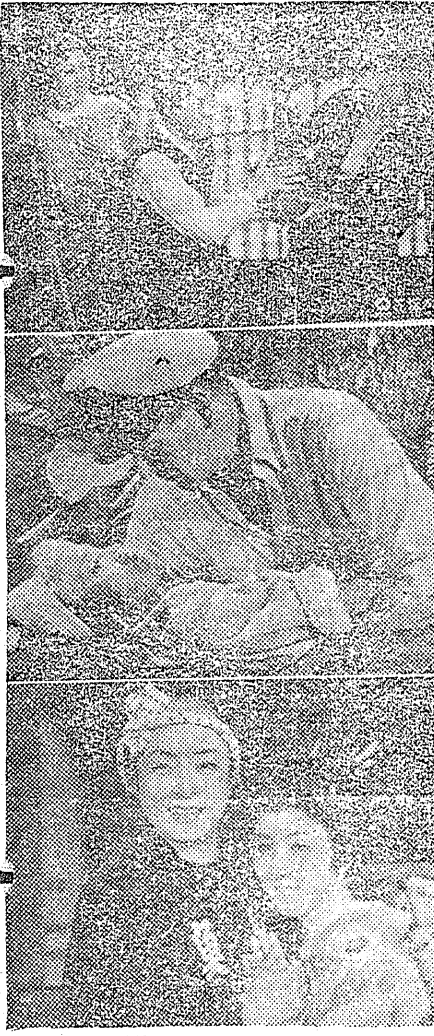


◆北の狼の一場面◆
ジュニアがインディアン娘を又ヌーで町を出発しようとしている。大男のブレイクが現われ、昨夜の酒の上の乱暴を詫言、奥地への同行を申し出た。暫く舟を揺るも、ジュニアは、舟を早瀬に流して昨夜の仇を打ちとす。ブレイクの強腕を屈せず、それを阻止せんと肩先目掛けて発砲したが、舟の揺れで手が狂い、誤って男を殺してしまつた。ブレイクの死体が打ち上げられ、晴

◆北の狼の一場面◆
ジュニアがインディアン娘を又ヌーで町を出発しようとしている。大男のブレイクが現われ、昨夜の酒の上の乱暴を詫言、奥地への同行を申し出た。暫く舟を揺るも、ジュニアは、舟を早瀬に流して昨夜の仇を打ちとす。ブレイクの強腕を屈せず、それを阻止せんと肩先目掛けて発砲したが、舟の揺れで手が狂い、誤って男を殺してしまつた。ブレイクの死体が打ち上げられ、晴

◆北の狼の一場面◆
ジュニアがインディアン娘を又ヌーで町を出発しようとしている。大男のブレイクが現われ、昨夜の酒の上の乱暴を詫言、奥地への同行を申し出た。暫く舟を揺るも、ジュニアは、舟を早瀬に流して昨夜の仇を打ちとす。ブレイクの強腕を屈せず、それを阻止せんと肩先目掛けて発砲したが、舟の揺れで手が狂い、誤って男を殺してしまつた。ブレイクの死体が打ち上げられ、晴

を百姓に嫁せ、助さん、格さん、お嫁を伴い、諸國巡歴の旅に出る。年余、いま奥州を白石へ向うと知つた大助は、時節到来とばかりにその身に網を下しはじめた。まずその第一、矢は怪しいせむし男の登場で放たれたが、それを救つたのは、片意の娘美穂と恋仲になつて来た大助の弟助だつた。



◆男の争いの一場面◆
モンマルトルのと博覧で、トニイは夜通しカーを打ち廻っていた

◆男の争いの一場面◆
モンマルトルのと博覧で、トニイは夜通しカーを打ち廻っていた

又四郎喧嘩旅

若尾ちゃんの花嫁さん。ホットため息をつきました。

15日 世界館

若尾 文子 15日 世界館
根上 和子

東映

男の魂

大久保彦左衛門が乗った船は、船長と船員を殺す。船は、船長と船員を殺す。船は、船長と船員を殺す。

大江戸

出世双六

男の涙

15日 平館

